

<霊的備え>

まことに 私は自分の背きを知っています。私の罪は いつも私の目の前にあります。
私はあなたに ただあなたの前に罪ある者です。私はあなたの目に 悪であることを行いま
した。ですから あなたが宣告するとき あなたは正しく さばくとき あなたは清く
あられます。 (詩篇 51:3-4)

<理解の手引き>

「ツォアル」：死海南端の5市連合（ソドム、ゴモラ、アデマ、ツエボイム）のひとつ。
ロトの時代、モアブの山々から流れる清流が、この地帯を潤し、豊かな文化を形成してい
ました。この時代、ソドムは富に恵まれたぜいたくな町で、略奪するにはうってつけの場所
でした（創世記 14:11-12 参照）。
紀元前(BC)1900 年頃、この一帯が大地震に襲われたことが明らかとなっています。地震
と共にこの地方の石油とガスが大火を誘発し、平原の町を跡形もなく滅ぼし去ったのもし
れません。神はその住民だけでなく、その地の植物に至るまで滅ぼされたのでした。
このような時、ロトの妻は主のみことばを守らず、後ろを振り返ったために、塩の柱とな
ってしまいました。後ろを振り返ったのは、ソドムの町の自分の財産に未練があったからで
した。（ルカ 17:31-33 参照）

<考えてみよう>

（観察）主のさばきが行われた時、ロトの妻はどうしましたか？ その結果はどうでしたか？

.....
.....
.....

（解釈）何故、ロトの妻は主のみことば（17 節）を守れず、ソドムの町を振り返ったので
しょうか？

.....
.....
.....

（適用）後ろを振り返るとは、今日の私たちの信仰生活にあてはめると、どのようなことで
しょうか？

.....
.....
.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....
.....
.....

<今日の祈り> （教えられたことを短い祈りで表す）

.....
.....
.....